



CASBEE横浜2017年版v.1.1

瀬谷高校(A棟)仮設校舎借上

バージョン

CASBEE横浜2017年版v.1.1

スコアシート		実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		<非住宅>	<集合住宅>	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質					-		-			2.3
Q1 室内環境					0.40		-			2.9
1 音環境				2.6	0.15	-	-			2.6
1.1 騒音				3.0	0.40	-	-			-
1.2 遮音				3.0	0.40	-	-			-
1 開口部遮音性能				3.0	0.30	-	-			-
2 界壁遮音性能				3.0	0.30	-	-			-
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	0.20	-	-			-
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	0.20	-	-			-
1.3 吸音				1.0	0.20	-	-			-
2 温熱環境				3.0	0.35	-	-			3.0
2.1 室温制御				3.0	0.50	-	-			-
1 室温		快適・働きやすさ	⑨温熱環境	3.0	0.60	-	-			-
2 外皮性能		快適・働きやすさ	健康・安心 ⑨温熱環境 ⑤外皮性能	3.0	0.40	-	-			-
3 ソーン別制御性		快適・働きやすさ	⑨温熱環境	-	-	-	-			-
2.2 湿度制御				3.0	0.20	-	-			-
2.3 空調方式				3.0	0.30	-	-			-
3 光・視環境				3.0	0.25	-	-			3.0
3.1 昼光利用				4.2	0.30	-	-			-
1 昼光率		快適・働きやすさ	⑩光環境	5.0	0.60	-	-			-
2 方位別開口		快適・働きやすさ	⑩光環境	-	-	-	-			-
3 昼光利用設備		快適・働きやすさ	⑩光環境	3.0	0.40	-	-			-
3.2 グレア対策				2.0	0.30	-	-			-
1 昼光制御		快適・働きやすさ	⑩光環境	2.0	1.00	-	-			-
3.3 照度				3.0	0.15	-	-			-
3.4 照明制御				3.0	0.25	-	-			-
4 空気環境				3.0	0.25	-	-			3.0
4.1 発生源対策				3.0	0.50	-	-			-
1 化学汚染物質		快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	1.00	-	-			-
4.2 換気				3.0	0.30	-	-			-
1 換気量		快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.33	-	-			-
2 自然換気性能		快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.33	-	-			-
3 取り入れ外気への配慮		快適・働きやすさ	⑪空気環境	3.0	0.33	-	-			-
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-			-
1 CO ₂ の監視		快適・働きやすさ	⑪空気環境	1.0	0.50	-	-			-
2 喫煙の制御		快適・働きやすさ	⑪空気環境	5.0	0.50	-	-			-
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-			2.8
1 機能性				3.0	0.40	-	-			3.0
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-			-
1 広さ・収納性		快適・働きやすさ	⑫機能性	-	-	-	-			-
2 高度情報通信設備対応		快適・働きやすさ	⑫機能性	-	-	-	-			-
3 バリアフリー計画		快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	1.00	-	-			-
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	-	-			-
1 広さ感・景観		快適・働きやすさ	⑫機能性	5.0	0.50	-	-			-
2 リフレッシュスペース		快適・働きやすさ	⑫機能性	-	-	-	-			-
3 内装計画		快適・働きやすさ	⑫機能性	1.0	0.50	-	-			-
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-			-
1 維持管理に配慮した設計		快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.50	-	-			-
2 維持管理用機能の確保		快適・働きやすさ	⑫機能性	3.0	0.50	-	-			-
2 耐用性・信頼性				2.3	0.30	-	-			2.3
2.1 耐震・免震				2.2	0.50	-	-			-
1 耐震性		防災	⑮耐震・免震	2.0	0.80	-	-			-
2 免震・制振性能		防災	⑮耐震・免震	3.0	0.20	-	-			-
2.2 部品・部材の耐用年数				2.5	0.30	-	-			-
1 躯体材料の耐用年数		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-			-
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	1.0	0.20	-	-			-
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	2.0	0.10	-	-			-
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.10	-	-			-
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-			-
6 主要設備機器の更新必要間隔		防災	⑯部品・部材の耐用年数向上	3.0	0.20	-	-			-
2.4 信頼性				2.4	0.20	-	-			-
1 空調・換気設備		防災	⑰信頼性	3.0	0.20	-	-			-
2 給排水・衛生設備		防災	⑰信頼性	1.0	0.20	-	-			-
3 電気設備		防災	⑰信頼性	3.0	0.20	-	-			-
4 機械・配管支持方法		防災	⑰信頼性	3.0	0.20	-	-			-
5 通信・情報設備		防災	⑰信頼性	2.0	0.20	-	-			-
3 対応性・更新性				3.0	0.30	-	-			3.0
3.1 空間のゆとり				3.6	0.30	-	-			-
1 階高のゆとり				4.0	0.60	-	-			-
2 空間の形状・自由さ				3.0	0.40	-	-			-
3.2 荷重のゆとり				3.0	0.30	-	-			-
3.3 設備の更新性				2.6	0.40	-	-			-
1 空調配管の更新性				3.0	0.20	-	-			-
2 給排水管の更新性				3.0	0.20	-	-			-
3 電気配線の更新性				3.0	0.10	-	-			-
4 通信配線の更新性				3.0	0.10	-	-			-
5 設備機器の更新性				1.0	0.20	-	-			-



CASBEE横浜2017年版v.1.1
瀬谷高校(A棟)仮設校舎借上

バージョン CASBEE横浜2017年版v.1.1

スコアシート		実施設計段階		重点項目		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体	
配慮項目		<非住宅>	<集合住宅>	評価点	重み係数	評価点	重み係数				
	6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-			-	
Q3 室外環境(敷地内)				-	0.30	-	-			1.1	
1	生物環境の保全と創出		地域・まちづくり	10生物環境の保全と創出	1.0	0.30	-	-			1.0
2	まちなみ・景観への配慮		地域・まちづくり	19まちなみ・景観への配慮	1.0	0.40	-	-			1.0
3	地域性・アメニティへの配慮				1.5	0.30	-	-			1.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		地域・まちづくり	20地域性への配慮	1.0	0.50	-	-			-
3.2	敷地内温熱環境の向上		快適・働きやすさ	14敷地内温熱環境の向上	2.0	0.50	-	-			-
LR 建築物の環境負荷低減性				-	-	-	-			2.4	
LR1 エネルギー				-	0.40	-	-			2.1	
1	建物外皮の熱負荷抑制		省エネルギー性能	1建物の熱負荷抑制	1.0	0.20	-	-			1.0
2	自然エネルギー利用		省エネルギー性能	2自然エネルギー利用	3.0	0.10	-	-			3.0
3	設備システムの高効率化		省エネルギー性能	3設備システムの高効率化	2.0	0.50	-	-			2.0
4	効率的運用				3.0	0.20	-	-			3.0
	集合住宅以外の評価				3.0	1.00	-	-			-
4.1	モニタリング		省エネルギー性能	4効率的運用	3.0	0.50	-	-			-
4.2	運用管理体制		省エネルギー性能	4効率的運用	3.0	0.50	-	-			-
	集合住宅の評価				-	-	-	-			-
4.1	モニタリング		省エネルギー性能	4効率的運用	-	-	-	-			-
4.2	運用管理体制		省エネルギー性能	4効率的運用	-	-	-	-			-
LR2 資源・マテリアル				-	0.30	-	-			2.7	
1	水資源保護				2.2	0.20	-	-			2.2
1.1	節水				1.0	0.40	-	-			-
1.2	雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60	-	-			-
1	雨水利用システム導入の有無				3.0	0.70	-	-			-
2	雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.30	-	-			-
2	非再生性資源の使用量削減				2.8	0.60	-	-			2.8
2.1	材料使用量の削減				2.0	0.10	-	-			-
2.2	既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.20	-	-			-
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用				3.0	0.20	-	-			-
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用				1.0	0.20	-	-			-
2.5	持続可能な森林から産出された木材				2.0	0.10	-	-			-
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み				5.0	0.20	-	-			-
3	汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.20	-	-			3.0
3.1	有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.30	-	-			-
3.2	フロン・ハロンの回避				3.0	0.70	-	-			-
1	消火剤				-	-	-	-			-
2	発泡剤(断熱材等)				-	-	-	-			-
3	冷媒				3.0	1.00	-	-			-
LR3 敷地外環境				-	0.30	-	-			2.7	
1	地球温暖化への配慮				3.0	0.33	-	-			3.0
2	地域環境への配慮				2.8	0.33	-	-			2.8
2.1	大気汚染防止				3.0	0.25	-	-			-
2.2	温熱環境悪化の改善				3.0	0.50	-	-			-
2.3	地域インフラへの負荷抑制				2.2	0.25	-	-			-
1	雨水排水負荷低減				3.0	0.25	-	-			-
2	污水处理負荷抑制				3.0	0.25	-	-			-
3	交通負荷抑制				2.0	0.25	-	-			-
4	廃棄物処理負荷抑制				1.0	0.25	-	-			-
3	周辺環境への配慮				2.3	0.33	-	-			2.3
3.1	騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40	-	-			-
1	騒音				3.0	1.00	-	-			-
2	振動				-	-	-	-			-
3	悪臭				-	-	-	-			-
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制				1.4	0.40	-	-			-
1	風害の抑制				1.0	0.60	-	-			-
2	砂塵の抑制				1.0	0.20	-	-			-
3	日照障害の抑制				3.0	0.20	-	-			-
3.3	光害の抑制				3.0	0.20	-	-			-
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策				3.0	0.70	-	-			-
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30	-	-			-
上記以外の重点項目											
<事務用途>											
知的生産性向上への取組		快適・働きやすさ	13知的生産性向上への取組	-	-	-	-			-	
<住宅用途>											
健康と安心											
1	化学汚染物質の対策		健康・安心	6健康対策	-	-	-			-	
2	適切な換気計画		健康・安心	6健康対策	-	-	-			-	
3	結露・カビ対策		健康・安心	6健康対策	-	-	-			-	
4	犯罪に備える(共用部の防犯対策)		健康・安心	7防犯対策	-	-	-			-	